

あとがき

広報ふじに毎月一回掲載してきた「ふるさとの昔話」も、昭和の時代だけで百九話を数え、ここに一冊の本としてまとめることができました。掲載に当たっては、郷土史家鈴木富男先生に大変な御指導、御協力をいただいたのを初め、多くの市民の皆さんから多大な援助をいただいたことを厚く感謝いたします。

多くの昔話については、地域の長老さんなどから、親切にお話を教えていただき、掲載させていただきました。広報ふじに掲載されたままをこの冊子にも載せましたので、時間の推移により変わった点もあろうかと思いますが、御理解ください。

また、表紙の絵は、新興美術院理事・同富士支部長で市内広見在住の画家菊池征寿先生に御協力いただきました。重ねて御礼申し上げます。

なお、この本を発行するに当たって次の書物を参考にさせていただきました。改めて書名を記し、感謝いたします。

富士市の伝説と昔話、富士市須津の史話と伝説、史話と伝説・富士山麓の巻、よしわらの伝説、おさなごに聞かせたい小さなまつり、山中共古調査ノート、市立博物館資料など

これからも、皆さんの身近にある昔話で、この本に収録されていないものがあれば、広報広聴課までお知らせください幸いです。